

2024 会 告 No.7

◇通知・案内事項

○第55回秋季大会講演申込締切のお知らせ 本号6ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

	(2024)	(2025)
<ul style="list-style-type: none"> ◇年会 ◇秋季大会 ◇支部大会 ◇学生発表会 	9/11～13(北海道大学)	

◇本部・各支部・部会行事 (「ゴシック」は新規掲載分および修正分)

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ(または各支部ホームページ)をご参照下さい。

開催年月日	行 事	申込締切	会 告 ペー ジ
2024年7月 July			
3～5	第48回 基礎化学工学演習講座(第2クール)(愛知県)	6月24日(月)	4号14
9	第48回 基礎化学工学演習講座(第3クール:1日単位・ライブ配信) (7/9, 17, 22, 8/8, 21, 30, 9/5)(オンライン), (7/25, 9/3)(ウイंकあいち)	各日いずれも開 催日の2週間前 まで	5号11
11～12	「回転機械(ポンプ・圧縮機)の基礎」講座(東京都/オンライン)	7月3日(水)	4号11
12	第9回ソフトマター工学分科会講演会(大阪府)	6月28日(金)	6号11
12	第67回プロセス設計技術講演会・見学会(宮城県)	7月5日(金)	6号12
18～19	「モデリング技術の基礎と実践」講座(オンライン)	7月10日(水)	4号11
23	2024年度 マイクロ化学プロセス分科会 講演会(京都府)	7月2日(火)	6号11
23～24	「発酵・培養技術の基礎と実践 ～乳酸菌の発酵・培養を題材にした課題解決の考え方～」 講座(7/23, 24, 30, 31)(オンライン)	7月16日(火)	4号12
25～26	オンライン版「プロセス設計」講座 化工物性・蒸留計算 編(オンライン)	7月19日(金) 9:00	4号7
27	第26回先端研究発表会・講演会(青森県, 宮城県)	7月19日(金)	6号13
29	オンライン版「プロセス設計」講座 化工物性・蒸留計算 編:オプション(東京都)	7月17日(水)	4号7
29	第19回材料セミナー「産業用ボイラ設備の水質管理の基礎と技術動向および損傷問題」 (東京都/オンライン)	7月22日(月)	5号11
2024年8月 August			
2	「知的生産性を高めるチームづくり」講座(東京都)	7月25日(木)	4号12
5	第35回中高教諭とケミカルエンジニア交流のための見学講演会 (三井化学(株)・大阪ガス(株)・(株)カネカ)(オンライン)	7月29日(月)	本号14
24	化学工学技士試験(東京都, 大阪府)	7月20日(土)	6号8
25	Chemical-Energy-Car Competition 2024(オンライン)	5月31日(金)	6号9
26	「仕様書の書き方 ～要求を正しく伝えるために～」講座(東京都)	8月19日(月)	6号11
29～9/17	基礎化学工学講座(第4回)[反応工学編](8/29, 9/2, 9/6, 9/17)(オンライン)	8月16日(金)	本号14
30～31	第50回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ!～自らを変え, 変革の波を創る～」東海セッション(8/30-31)(愛知県)	6月30日(日)	6号10
2024年9月 September			
4	第48回 基礎化学工学演習講座(実験クール)「攪拌槽内の混合現象の可視化」(愛知県)	8月29日(木)	本号13
4	第29回旬の技術・見学講演会「資源循環型社会の構築を目指したアンモニア合成・利用技術の講演・見学会」(神奈川県)	8月23日(金)	本号12
5～6	「プラント計装制御-2」講座(東京都)	8月28日(水)	4号12

11～13	化学工学会 第55回秋季大会(北海道)		本号6
11～13	第55回秋季大会講演申込締切のお知らせ(9/11-13)(札幌)	6月15日(土)	6号7
11～13	第55回秋季大会 冠シンポジウム・ランチョン・イブニングセミナー・セッションスポンサー・ニューテックセッション(付設展示会)募集(9/11-13)(札幌)		6号7
13	粉体技術者養成講座 第1回【成形】(岐阜県)		本号11
9～1月下旬	2024年度 粉体技術者養成講座 受講のご案内		本号11
25	第5回リスクに基づくプロセス安全入門「現場技術者のためになるプロセス安全の考え方を学ぶ」(オンライン)	9月9日(月)	本号12
27	「バッチ操作を伴うプロセス設計」講座(東京都)	9月19日(木)	4号13
27～28	第50回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ!～自らを変え、変革の波を創る～」湘南セッション(9/27-28)(神奈川県)	6月30日(日)	6号10
28	「化学工学技士(基礎)」試験(宮城県, 群馬県, 東京都, 神奈川県, 静岡県, 愛知県, 京都府, 大阪府, 岡山県, 広島県, 山口県, 徳島県, 福岡県, 鹿児島県の予定)	8月30日(金) 13:00	本号8
2024年10月 October			
1～12/4	第29回実践化学工学講座(10/1-12/4)(大阪府)	9月13日(金)	本号14
3～4	粉体技術者養成講座 第2回【乾燥】(10/3-4)(静岡県)		本号11
3～4	「レイアウトとプロットプランの考え方」講座(東京都)	9月25日(水)	4号13
10～18	「プロセス設計」講座 塔・槽, 熱交換器の設計 編(10/10, 11, 17, 18)(オンライン)	10月2日(水)	本号9
17～18	粉体技術者養成講座 第3回【粉碎】(10/17-18)(東京都)		本号11
19	上席化学工学技士 面接試験【三次】(東京都)	6月30日(日)	6号9
25～26	第50回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ!～自らを変え、変革の波を創る～」関西セッション(10/25-26)(兵庫県)	6月30日(日)	6号10
30～31	粉体技術者養成講座 第4回【粒子加工】(10/30-31)(大阪府)		本号11
1～12/4	第29回実践化学工学講座(大阪府)	9月13日(金)	本号14
2024年11月 November			
5～6	「プロセス設計」講座 ハイドロリックの設計 編(11/5-6)(千葉県)	10月4日(金)	本号9
7～8	「ガス分離膜・浸透気化膜分離プロセス及び膜反応器の設計」講座(11/7-8)(東京都)	10月30日(水)	本号10
13～15	「プラント計装制御-1」講座(11/13-15)(東京都)	11月5日(火)	本号11
22～23	第50回経営ゼミナール「シン・社会へのリジェネレーションを起こせ!～自らを変え、変革の波を創る～」幕張セッション(10/25-26)(千葉県)	6月30日(日)	6号10
27～29	「P&IDの作り方」講座(11/27-29)(東京都)	11月19日(火)	本号11
2024年12月 December			
4～5	粉体技術者養成講座 第6回【集じん】(12/4-5)(愛知県)		本号11

◇国際交流行事

会 期	行 事 名	申込締切	会告ページ
11月29～30日	International Symposium on Chemical Engineering 2024 (第35回化学工学に関する国際シンポジウム)(ISChE2024)(沖縄県)	7月31日(水)	6号13

◇共 催・協 賛 行 事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行 事(場 所)	開催期日	問合せ先	電話番号(FAX) E-mail, URL
2024年度化学人材育成プログラム協議会(東京都他)	4月1日～ 2025年3月31日 (月～月)	一般社団法人日本 化学工業協会	03-3297-2578 (03-3297-2606) jinzai_ikusei@jcia-net.or.jp https://www.nikkakyo.org/Jinzai_ikuseiProg/index.html

技術英語能力検定(令和六年度)(主催者が設定する全国の試験会場)	4月1日～ 2025年3月31日 (月～月)	一般社団法人日本 能率協会	03-3434-1955 jstc@jma.or.jp https://jstc.jma.or.jp/
2024燃焼の基礎に関する講習会(東京都)	6月21日～8月3日 (金～土)	一般社団法人日本 エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) tsunasawa_jie1921@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/981/
The 8th International Symposium on Fuels and Energy (ISFE2024)(広島県/オンライン)	7月1～2日(月～火)	広島大学エネ ルギー超高度利用研 究拠点	082-424-5762 (082-422-7193) info2024@isfe.hiroshima-u.ac.jp https://symposium2024.isfe.hiroshima-u.ac.jp/
第61回アイソトープ・放射線研究発表会(東京都)	7月3～5日(水～金)	日本アイソトープ 協会	03-5395-8081 (03-5395-8053) happyokai@jrias.or.jp https://www.jrias.or.jp/seminar/cat11/
第3回レオロジー講座・基礎編(オンライン)	7月4日(木)	日本レオロジー学 会	075-315-8687 (075-315-8688) office@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/gyoji
第11回「伝熱工学の基礎」講習会(東京都/オンライン)	7月5日(金)	公益社団法人 日 本伝熱学会	078-954-5160 (078-332-2506) basic-lecture2024@pacmice.jp https://dx-mice.jp/EZEntry/basic-lecture2024/Entry
第35回キャタリシススクール(茨城県)	7月9～24日 (火～水)	一般社団法人触媒 学会	050-3521-2353 catalyschool@sec-informations.net https://catsj.jp/event/16799
第73回粉体入門セミナーⅢ(大阪府)	7月10～11日 (水～木)	一般社団法人日本 粉体工業技術協会	075-354-3581 (075-352-8530) nyumon@appie.or.jp https://appie.or.jp/introduction/organization/technical_center/education/
技術セミナー「材料の損傷・破壊の基礎知識とその適用」(オンライン)	7月11～12日 (木～金)	(一社)日本高圧力 技術協会	03-3516-2270 (03-3516-2271) tanaka@hpij.org https://www.hpij.org/plugin/databases/detail/19/43/7#frame-43
第34回環境工学総合シンポジウム2024(和歌山県)	7月17～19日 (水～金)	一般社団法人日本 機械学会	03-4335-7615 kankyosympo2024@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/env/symp/sympo-info2024/index.shtml
第36回イオン交換セミナー(東京都)	7月19日(金)	日本イオン交換学 会	0258-47-9692 tasuzuki@vos.nagaokaut.ac.jp http://www.jaie.gr.jp
The 5th Global Congress on Microwave Energy Applications 2024(5GCMEA2024)(福岡県)	7月22～25日 (月～木)	特定非営利活動法 人日本電磁波エネ ルギー応用学会 (JEMEA)	092-802-4805 (092-802-4805) tsubaki.shuntaro.318@m.kyushu-u.ac.jp https://www.5gcmea2024.jp/
メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2024(東京都)	7月24～26日 (水～金)	一般社団法人日本 能率協会	03-3434-1988 (03-3434-8076) mente@jma.or.jp https://mente.jma.or.jp/
一般社団法人日本結晶学会講習会「粉末X線解析の実際」(東京都)	7月25～26日 (木～金)	一般社団法人日本 結晶学会	crsj-xray@conf.bunken.co.jp http://analytsci.org/xrd2024/
第64回電気化学セミナー カーボンニュートラルを支える技術としてのH2O電解とCO2電解～それぞれの役割、共通点と相違点～(京都府)	7月25～26日 (木～金)	電気化学会関西支 部	0774-65-6592 ecsj_kansai@electrochem.jp https://forms.office.com/r/Nv8K2HakEL
2024年度第1回晶析・湿式プロセス合同分科会(神奈川県)	7月31日(水)	(一社)日本粉体工 業技術協会	080-2601-4364 crystallization@n.noritake.co.jp https://appie.or.jp/wp-content/uploads/2024/05/240731crystallization.pdf

第94回技術セミナー(東京都)	7月31日(水)	公益社団法人 腐食防食学会	03-3815-1161 (03-3815-1291) ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp https://www.jcorr.or.jp/yotei/94.html
日本保全学会「第20回学術講演会」(東京都)	8月5～8日(月～木)	日本保全学会	03-5814-5430 (03-5814-6705) am20@jsm.or.jp https://am20.jsm-conference.com/
第33回日本エネルギー学会大会(東京都)	8月7～9日(水～金)	一般社団法人日本エネルギー学会	03-3834-6456 (03-3834-6458) tsunasawa_jie1921@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/964/
表面分析実践講座2024(東京都)	8月8～9日(木～金)	日本表面真空学会	03-3812-0266 (03-3812-2897) office@jvss.jp https://www.jvss.jp/jpn/activities/06/detail.php?eid=00020
第41回エアロゾル科学・技術研究討論会(東京都)	8月20～22日(火～木)	日本エアロゾル学会	jaast-touron@conf.bunken.co.jp https://sites.google.com/view/jaast41ku
Hexagon LIVE TOKYO(東京都)	8月28～29日(水～木)	Hexagon(登記法人名日本インターグラフ株式会社)	050-5469-4184 sanae.oyama@hexagon.com https://www.events.hexagon.com/make-data-make-sense-series
第40回ファジィシステムシンポジウム(FSS2024)(愛知県)	9月2～4日(月～水)	日本知能情報ファジィ学会	0948-24-3355 (0948-24-3356) fss2024_committee@j-soft.org https://soft-cr.org/fss/2024/
第13回環境放射能除染研究発表会(福島県(オンライン併用))	9月4～5日(水～木)	一般社団法人環境放射能とその除染・中間貯蔵および環境再生のための学会	029-886-9227 (029-886-9228) 13conf@khjosen.org https://khjosen.smoosy.atlas.jp/ja/kenkyu13
2024年度工学教育研究講演会(福岡県)	9月4～6日(水～金)	日本工学教育協会、九州工学教育協会	03-5442-1021 (03-5442-0241) 2024_jsee_conference@jsee.or.jp https://www.jsee.or.jp/event/conference
日本混相流学会混相流シンポジウム2024(富山県)	9月4～7日(水～土)	日本混相流学会	06-6466-1588 (06-6463-2522) office@jsmf.gr.jp http://www.jsmf.gr.jp/mfsymp2024/
SPring-8シンポジウム2024(福岡県)	9月5～6日(木～金)	SPring-8ユーザー協団体(SPRUC), 理研, 高輝度光科学研究センター, 九州大学	0791-58-2785 sp8sympo2024@spring8.or.jp http://www.spring8.or.jp/ja/science/meetings/2024/sp8sympo2024
第41回センシングフォーラム 計測部門大会(長崎県)	9月12～13日(木～金)	計測自動制御学会	03-3292-0314 (03-3292-3145) bumon@sice.or.jp https://www.sice.or.jp/s_forum/s_forum_sf41.html
第26回日本感性工学会大会(東京都)	9月12～14日(木～土)	日本感性工学会	03-3666-8000 (03-3666-8000) jske26@jske.org https://www.jske.org/taikai/jske26
IFPEX2024 第27回油圧・空気圧・水圧国際見本市(東京都)	9月18～20日(水～金)	日本フルードパワー工業会, 産経新聞社	03-3273-6180 (03-3241-4999) info@ifpex.jp https://www.ifpex.jp/2024/
地盤技術フォーラム2024(東京都)	9月18～20日(水～金)	(株)産業経済新聞社	03-3273-6180 (03-3241-4999) r.nakamura@sankei.co.jp http://www.sgrte.jp/

日本流体力学会 年会2024(宮城県)	9月25～27日 (水～金)	日本流体力学会	03-3714-0427 (03-3714-0434) jsfm2024-admin@grp.tohoku.ac.jp https://www2.nagare.or.jp/nenkai2024/
第60回熱測定討論会(京都府)	9月26～28日 (木～土)	日本熱測定学会	03-6310-6831 (03-6759-3981) netsu@mbd.nifty.com https://www.netsu.org/60touron/index.html
第43回電子材料シンポジウム(EMS-43)(奈良県)	10月2～4日 (水～金)	電子材料シンポジウム運営委員会	06-6879-7705 (06-6879-7708) imanishi@eei.eng.osaka-u.ac.jp https://ems.jpn.org/
熱工学コンファレンス2024(山口県)	10月5～6日 (土～日)	一般社団法人日本機械学会	03-4335-7612 (03-4335-7618) miyata@jsme.or.jp https://www.jsme.or.jp/conference/tedconf24/index.html
第10回材料WEEK(京都府)	10月8～10日 (火～木)	公益社団法人日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@office.jsms.jp http://www.jsms.jp/
第253・254回西山記念技術講座「最新シミュレーション技術の進歩と鉄鋼業への展開」(大阪府)(東京都/オンライン)	10月16～30日 (水～水)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://isij.or.jp/event/event2024/nishiyama253.html
第72回レオロジー討論会(山形県)	10月17～18日 (木～金)	日本レオロジー学会, 日本バイオレオロジー学会	075-315-8687 (075-315-8688) office@srj.or.jp http://www.srj.or.jp/gyoji
The 10th International Symposium on Surface Science (ISSS-10)(福岡県)	10月20～24日 (日～木)	日本表面真空学会	03-3812-0266 (03-3812-2897) iss10@jvss.jp https://www.jvss.jp/conference/iss10/
第19回高校化学グランドコンテスト(東京都)	10月26～27日 (土～日)	芝浦工業大学	03-5859-7985 090-6046-8361 (03-5859-7121) i049052@ow.shibaura-it.ac.jp https://s-gracon.jp/2023/
SCIS & ISIS 2024(兵庫県)	11月9～13日 (土～水)	日本知能情報ファジィ学会	0948-24-3355 (0948-24-3356) scis.isis2024@soft-cr.org https://soft-cr.org/scis/2024/
The Second Symposium on Carbon Ultimate Utilization Technologies for the Global Environment (CUUTE-2)(奈良県)	11月12～15日 (火～金)	一般社団法人日本鉄鋼協会	03-3669-5932 ryo@isij.or.jp https://cuute2.com/
第45回ドライプロセス国際シンポジウム(DPS2024)(北海道)	11月14～15日 (木～金)	ドライプロセス国際シンポジウム組織委員会	070-5268-6664 dps2024@officepolaris.co.jp http://www.dry-process.org/2024/
15th International Symposium of Atomic Level Characterization for New Materials and Devices '24 (ALC '24)(島根県)	11月17～22日 (日～金)	日本表面真空学会 マイクロビームアナリシス技術部会	03-3812-0266 alc24@jvss.jp https://www.jvss.jp/division/mba/alc/alc24/
第75回白石記念講座「データ駆動型材料開発の最前線とその適用例」(東京都/オンライン)	11月21日(木)	日本鉄鋼協会	03-3669-5933 (03-3669-5934) educact@isij.or.jp https://isij.or.jp/event/event2024/shiraishi75.html

ケミカル マテリアル Japan 2024(東京都)	11月21～22日 (木～金)	株式会社 化学工業 日報社	03-3663-7936 (03-3663-7861) cmj@chemicaldaily.co.jp https://www.chemmate.jp
第51回炭素材料学会年会(福岡県)	11月27～29日 (水～金)	炭素材料学会	03-6824-9365 tanso-desk@conf.bunken.co.jp https://www.tanso.org/contents/event/conf2024/
第13回潜熱工学シンポジウム(岡山県)	11月28～29日 (木～金)	日本潜熱工学会	086-251-8086 (086-251-8086) knakaso@okayama-u.ac.jp https://www.cc.okayama-u.ac.jp/latent/heat/schedule.html
第38回数値流体力学シンポジウム(東京都)	12月11～13日 (水～金)	日本流体力学学会	03-3714-0427 (03-3714-0434) cfd38@nagare.or.jp https://www2.nagare.or.jp/cfd/cfd38/
第41回エネルギーシステム・経済・環境コンファレンス(東京都)	2025年1月 28～29日(火～水)	一般社団法人エネ ルギー・資源学会	06-6446-0537 (06-6446-0559) gyoji@jsr.gr.jp https://www.jsr.gr.jp/
ISPlasma2025/IC-PLANTS2025(愛知県)	2025年3月 3～7日(月～金)	公益社団法人 応 用物理学会	052-581-3241 (052-581-5585) isplasma2025@intergroup.co.jp https://www.isplasma.jp/ (近日公開)

化学工学会第55回秋季大会 参加募集

- 会 場：北海道大学 札幌キャンパス(〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目)
※一部のセッションのみオンライン参加(発表・聴講)を可能とする予定です。
- 会 期：2024年9月11日(水)～9月13日(金) ※一部セッションは9月10日開催
- 懇親会会場：北海道大学 札幌キャンパス内
- 懇親会日時：2024年9月12日(木)夕刻(予定)
- 参加登録期間：第一期 2024年7月1日(月)～7月24日(水)23:59
第二期 2024年7月25日(木)～8月7日(水)23:59
第三期(含む当日) 2024年8月8日(木)～9月13日(金)12:00

大会WebサイトURL：<https://www4.scej.org/meeting/55f/>

※参加登録は上記webサイトからのみ受け付けます。(大会会場での参加登録は行いませんのでご注意ください。)

※本記事記載の各事項は変更される可能性があります。最新情報は大会webサイトにてご確認ください。

化学工学会第55回秋季大会は、2024年9月11日(水)～13日(金)の3日間、北海道大学札幌キャンパス(札幌市営地下鉄南北線北12条駅から徒歩約10分、JR札幌駅から徒歩約20分)において開催されます。懇親会も開催を予定しています。

本大会では、参加登録期間が三つあり、それぞれ参加費ならびに支払期限等が異なりますのでご注意ください。

奮ってご参加いただきますよう、よろしくお祈りします。

懇親会

会場(北海道大学札幌キャンパス)内にて、会期二日目9月12日(木)夕刻(予定)に開催します。奮ってご参加ください。現時点では立食方式を予定していますが、原則予約制とし、当日受付を実施しない可能性があります。

参加登録方法

大会webサイトからお申込みください。(大会会場での参加登録は行いませんのでご注意ください。)

参加登録期間は以下の三つです。

- 第一期 7月1日(月)～7月24日(水)23:59
- 第二期 7月25日(木)～8月7日(水)23:59
- 第三期(含む当日) 8月8日(木)～9月13日(金)12:00まで

注意事項

◇大会会場(北海道大学)ご来場予定の調査について

準備の都合上、参加登録時点における、オンライン会場(札幌)ご来場予定をお尋ねします。

見通しで結構ですので、ご協力をお願いします。その後ご予定が変更になった場合もご連絡は不要です。

◇オンライン参加ご予約の方へ

オンライン参加可能セッションを大会ホームページで公開しておりますので、必ず目的のセッションがオンライン参加可能であることをお確かめください。

◇参加登録期間 第一期、第二期、第三期(含む当日)の違いと注意点

第一期では当日参加料金より大会参加費が2,000円お安くなります(会員外の方の大会参加費のみさらに3,000円お安くなります)。第二期および第三期では当日参加料金と同額になります。

なお、第三期参加登録の場合は講演プログラム集冊子の申込ができません。加えて講演要旨集(お申込みいただいた方のみ)のお届けが会期

後となります。是非、第一期および第二期の事前参加登録をご利用ください。

第一期、第二期、第三期を跨いだお申込み、お支払はできませんので、ご注意ください。(例：第一期で大会参加のみ登録、第二期で懇親会を追加登録、はできません。また、第一期でお申込みいただいたものの、支払期限日までにお支払いいただけなかった場合、そのお申込みはキャンセルとなります。第二期あるいは第三期に改めてお申込み、お支払いください。)

大会会場での参加登録は実施しません。第三期の参加登録(オンラインのみ)は会期最終日12:00まで受け付けていますので、そちらをご利用ください。

◇ご登壇者の参加登録について

ご登壇者(ご招待者を除く)も参加登録が必要です。会期一週間前までに参加登録を済ませますようお願いいたします。なお、名誉会員および依頼講演者の皆様へは別途実行委員会よりご案内しますので、そちらに従ってお手続きをお願いします。

◇参加登録時の会員資格チェック(個人会員)について

個人会員の方は、参加登録に先立ち、本年度年会費の支払い状況を確認します。当該webページにアクセスいただくためには会員番号とパスワードが必要ですので、予めご準備ください。参加登録いただく時点で本年度年会費のお支払が確認できない場合は、個人会員資格でのお申し込みはできません。年会費をお支払いいただくからweb上で確認できるまで二週間程度かかりますので、未払いの方は早めにお支払ください。

会員資格ならびに年会費支払い状況に関するお問い合わせは、化学工学会本部 (<https://www.scej.org/>) をお願いします。

※本大会で登壇される方(名誉会員、招待者、共催学会の個人会員、対象海外学会の個人会員を除く)および参加(聴講のみを含む)する方で会員価格にて参加登録される方は、本会2024年度(2024年3月~2025年2月)年会費のお支払いが必要です。ご注意ください。

◇参加登録のキャンセル(返金)について

参加登録のキャンセルおよび参加登録費のご返金は、第一期、第二期いずれでのお申込みかによらず、第二期締切日(2024年8月7日(水)23:59)まで受け付けます。参加登録webサイトにてお手続きください。第二期締切日以降、また第三期参加登録は一切のキャンセルならびに返金はできません。予めご了解ください。

なお、参加者の連絡先等の参加者情報(参加者名と参加登録資格(会員種別等)を除く)の変更は、随時参加登録webサイトより実施していただけますが、参加者名と参加登録資格の変更はできませんので、その場合は一度キャンセルしていただき、改めてお申込みいただくこととなります。この場合、改めて申し込まれた期の料金が適用されますので、ご注意ください。

◇講演要旨の事前公開について

事前参加登録を完了された方(参加費等支払済みの方)に、大会webサイトにて講演要旨を事前公開します。公開日に、講演要旨をご覧いただくためのID、PWを事前参加登録された際に登録いただいた電子メールアドレス宛にお送りします。

本大会の講演要旨公開は、2024年8月28日(水)を予定しています。

◇講演プログラム集冊子について

講演プログラム集冊子は別売りです(2,200円/部)。第一期および第二期の参加登録時に購入

いただければ、郵送します。会期前にお届けする予定ですが、郵便事情により間に合わない可能性もあります。第三期の参加登録では購入できません。なお、講演プログラム集冊子のPDF版を無料公開予定ですので、購入されない方はそちらをご利用ください。

◇講演要旨集について

講演要旨集はUSBメモリとして販売します(大会参加者:3,300円/個)。大会参加費には含まれていませんので、ご注意ください。参加登録時にお申込みいただければ、郵送します。第一期および第二期に事前参加登録を完了された方には、会期前にお届けする予定ですが、郵便事情により間に合わない可能性もあります。第三期に参加登録をされた方には、大会終了後の

発送となります。

なお、講演要旨集のディスクイメージファイルは、講演要旨集USBメモリの購入有無にかかわらず本大会に参加登録された方皆さん(公開企画のみ参加者(無料)を除く)、大会終了から3か月後にWebからダウンロード(無料)いただけます。

大会に参加登録されず講演要旨集のみご購入を希望される場合は、本会会員は12,100円/個(税込・送料込)、本会非会員は23,100円/個(税込・送料込)で販売しています。お申込みは随時大会webより承りますが、現物の発送は大会終了後となります。

◇その他詳細について

大会webサイトをご確認ください。

参加費

大会参加費には、講演プログラム集冊子(別売)や講演要旨集(USBメモリ;別売)は含まれていません。ご注意ください。

大会参加費

会員資格	大会参加費				備考
	第一期 (7/1~7/24)	第二期 (7/25~8/7)	第三期 (8/8~当日)		
化学工学会個人会員の方					
正会員	13,000円	15,000円	15,000円		不課税
シニア会員	6,000円	8,000円	8,000円		
永年会員	5,000円	7,000円	7,000円		
教育会員	5,000円	7,000円	7,000円		
学生会員	5,000円	7,000円	7,000円		
ジュニア会員	5,000円	7,000円	7,000円		
海外正会員	13,000円	15,000円	15,000円		
海外連携会員	13,000円	15,000円	15,000円		
海外学生会員	5,000円	7,000円	7,000円		
化学工学会法人会員に属する方・部会に属する方等					
法人会員(*1)に属する社員	16,000円	18,000円	18,000円		不課税
懇話会会員	16,000円	18,000円	18,000円		
部会個人賛助会員	16,000円	18,000円	18,000円		
部会法人賛助会員に属する社員	16,000円	18,000円	18,000円		
(*1)維持会員、特別会員、特別地区会員					
他学会の個人会員の方等					
共催学会の個人会員	16,000円	18,000円	18,000円		課税税込
*2に記す海外学会の個人会員(学生を除く)	13,000円	15,000円	15,000円		
*2に記す海外学会の個人会員(学生)	5,000円	7,000円	7,000円		
(*2)AICHe:米国化学工学会, CIESC:中国化学工学会, DECHEMA:ドイツ化学工学パイオ学会, IICHe:インド化学工学会, KICHe:韓国化学工学会, TwICHe:台湾化学工程學會(略称アルファベット順)					
上記以外の方					
会員外	28,000円	33,000円	33,000円		課税税込

懇親会参加費

会員資格	懇親会参加費				備考
	第一期 (7/1~7/24)	第二期 (7/25~8/7)	第三期 (8/8~当日)		
本会個人会員(正会員・教育会員・海外正会員・海外連携会員)	6,000円	7,000円	8,000円		課税税込
本会個人会員(永年会員・シニア会員・学生会員・ジュニア会員・海外学生会員)	4,000円	5,000円	6,000円		
本会法人会員に属する方、懇話会会員、部会個人・法人賛助会員	6,000円	7,000円	8,000円		
*2に記す海外学会の個人会員(学生以外)	6,000円	7,000円	8,000円		
*2に記す海外学会の個人会員(学生)	4,000円	5,000円	6,000円		
上記いずれにも該当しない方	6,000円	7,000円	8,000円		
(*2)AICHe:米国化学工学会, CIESC:中国化学工学会, DECHEMA:ドイツ化学工学パイオ学会, KICHe:韓国化学工学会, TwICHe:台湾化学工程學會(略称アルファベット順)					

※定員に余裕がある場合は当日現地での受付を行う可能性があります。その場合の価格は10,000円(税込)均一・現金のみとする予定です。

講演プログラム集冊子

会員資格	講演プログラム集冊子			
	第一期 (7/1～7/24)	第二期 (7/25～8/7)	第三期 (8/8～当日)	備考
本会会員 (個人/法人/部会個人・法人賛助会員)	2,200円/部	2,200円/部	不可	税込 送料込
本会非会員				

講演要旨集(USBメモリ)

会員資格	講演要旨集(USBメモリ)		
	参加登録時 同時購入	大会終了後 別途購入	備考
本会会員 (個人/法人/部会個人・法人賛助会員)	3,300円/個	12,100円/個	税込 送料込
本会非会員		23,100円/個	

問合せ先

◇参加登録およびお支払方法に関するお問合せ
 京王観光株式会社 東京第1支店
 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10 新宿
 御苑ビル2階
 化学工学会 運営サポートチーム
 TEL: 03-5312-6540 FAX: 03-5379-0740
 E-mail: scej.kta-tyo@keio-kanko.co.jp
 営業時間 平日 10:00～17:00

◇その他に関するお問合せ
 化学工学会 第55回秋季大会 実行委員会
 E-mail: inquiry-55f@www4.scej.org

「化学工学技士(基礎)」試験 案内

試験申込期間: 2024年7月21日(日)～8月30日(金) 13:00 厳守

試験日時: 2024年9月28日(土) 12:45～16:45

試験会場: 調整中。詳細は試験申込Webサイトでご確認下さい。

(参考) 2023年会場地: 札幌, 仙台, 桐生, 東京, 名古屋, 京都, 大阪, 徳島, 岡山, 東
 広島, 宇部, 福岡, 鹿児島

合格発表: 2024年11月中

「化学工学技士(基礎)」資格は、化学工学に関連する専門的業務に携わるための十分な化学工学基礎知識を有する者を化学工学会が認定する資格です。主に大学や高専で化学工学を学修した方を対象とした資格ですが、大学や高専で化学工学を学んでいなくても、関連する教科書や化学工学会が開催する講習会等で関連した知識を習得したことを化学工学会が認定します。技術レベルの維持・向上のため本資格に有効期間(8年)を設けています。

受験資格は問いませんので、多くの方が受験されることを期待いたします。

なお、Webサイトから受験申込をする際に、Webサイトよりダウンロードした「化学工学技士(基礎) 受験本人確認書」を併せて送付して頂きます。受験者の写真貼付が必要になりますので、申込前にご用意下さい。

※会員資格での受験申込に関する注意事項

会員資格での受験申込には、入会申込登録が完了し、かつ、年会費の支払いが完了している必要があります。受験申込前に入会を予定している方は、お早めに入会手続きをして下さい。

入会申込Webサイトから入会申込をすると、入力したメールアドレス宛に「公益社団法人化学工学会入会申込確認メール」が届きますので、1時間以内にメール本文の登録用URLをクリックして登録手続きを完了して下さい(1時間以上経過した場合は無効になりますので入会申込の入力からやり直して下さい)。なお、大学3年生以下および高専本科生と専攻科1年はジュニア会員に該当します。

登録が完了した方はマイページでのクレジットカード決済、または郵送される会費払込取扱票で郵便局またはコンビニでお支払い下さい。クレジットカード決済は即日入金確認になるので是非ご活用下さい。入会登録完了時に送信されたIDとPWでマイページにログイン後、会員メニューの「請求入金情報・クレジット決済」に進んで「未入金確認・お支払い」ページの下部の「クレジット決済を行う」ボタンから決済して下さい。

さい。(郵便局の場合、手続日から入金確認ができるまでに3日～1週間を要します。コンビニの場合、更に1～2週間を要する場合がありますのでご注意ください)

入金確認が完了すると、「化学工学技士(基礎)」への申込ができるようになります。入金確認状況はマイページにログインしてご確認できます。会員メニューから「請求入金情報・クレジット決済」情報に進んで「請求履歴」ページで、2024年度の入金済金額に金額が入っていれば年会費の支払い手続きが完了しており、受験申込ができる状態です。2024年度の入金済金額が0の場合は入金確認が完了していません。

資格取得のメリットとその他の特典

1. 化学工学に関する基礎知識を習得していることをアピールできます。
2. 企業で活躍されている方も「技術力の健康診断」として活用できます。
3. その他にも以下のような特典もございます。
4. 化学工学技士試験の際に、第一部試験(計算問題)を受験免除されます(認定期間の8年間は第一部試験を合格扱いとなります)。また、割引価格で受験できます。※1
5. 「知的生産性を高めるチームづくり」講座に一般の方の半額で参加できます。

※1 個人正会員は受験料【16,500円→8,800円】、会員外は受験料【29,700円→22,000円】(2024年度)。

※2 継続教育セミナーの「プロセス設計」講座(化工物性・蒸留計算編と、塔・槽、熱交換器の設計編と、ハイドロリックの設計編と、プロセス基本制御とPFD作成編と、「反応器の設計」講座と、「プラント計装制御-1」講座の6講座)では、化学工学技士(基礎)資格保有者を対象に、正会員の半額で受講できる「技士基礎割引」を実施しています。(2024年度)

但し、「技士基礎割引」は、以下の条件を満

たす方が対象となります。

- ①化学工学技士(基礎) 資格に関する手続きを完了していること。
- ②正会員であること。(事前に自らの会員情報を確認し、登録内容を更新して下さい)
- ③(受講日に)卒業または修了後5年以内の社会人であること。

参考図書 次の図書などを参考にして学習して下さい。

- ・「解説化学工学 改訂版」(培風館)
- ・「改訂新版 化学工学通論I」(朝倉書店)
- ・「化学工学 改訂第3版-解説と演習- 化学工学会 監修」(朝倉書店)
- ・「化学工学概論」(産業図書)
- ・「技術者のための化学工学の基礎と実践 化学工学会編」(アグネ承風社)
- ・「基礎化学工学」(共立出版)
- ・「基礎化学工学 化学工学会編」(培風館)
- ・「基礎からの化学工学」(東京学同人)
- ・「現代化学工学」(産業図書)
- ・「実例で学ぶ化学工学 課題解決のためのアプローチ 化学工学会教科書委員会編」(丸善出版)
- ・「新版 化学工学の基礎」(朝倉書店)
- ・「はじめての化学工学 化学工学会高等教育委員会編」(丸善出版)
- ・「はじめて学ぶ化学工学」(丸善出版)
- ・「標準化学工学」(化学同人)
- ・「標準化学工学I-収支・流体・伝熱・平衡分離-」(朝倉書店)
- ・「標準化学工学II-反応・制御・速度差分離-」(朝倉書店)
- ・「ベーシック化学工学」(化学同人)

※その他、会誌79巻1号に掲載された教科書一覧(pp.45-49)もご参考にして下さい。会員専用ページの電子図書館をご利用ください。

受験料

受験資格		受験料[消費税10%込]
学生	会員	3,300円(本体3,000円+消費税300円)
	会員以外	11,000円(本体10,000円+消費税1,000円)
社会人	個人会員	8,800円(本体8,000円+消費税800円)
	個人会員以外	22,000円(本体20,000円+消費税2,000円)

申込方法 化学工学会ホームページ (<https://www.scej.org/>)の「各種申込」の「資格制度」より「資格 申込・更新案内」Webサイト (https://service.kkctcs.co.jp/smms2/c/scej/license_entry/EventList.htm)に入り、「2024年 化学工学技士(基礎) 申込受付」を選択し、お申し込み下さい。申込後、払込取扱票をお送りしますので、郵便局またはコンビニでお支払下さい。

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター
資格制度委員会事務局「化学工学技士(基礎)」係
〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail : qualification“アットマーク”scej.org

人材育成センター

「プロセス設計」講座 塔・槽、熱交換器の設計 編 (オンライン版第8回)

主催 化学工学会人材育成センター継続教育委員会

概要 本講座では、塔・槽のサイジング、熱交換器の設計に関するプロセス設計の基礎について、演習問題を手計算で解きながら学んでいただけます。

日時 2024年10月10日(木)、11日(金)、17日(木)、18日(金)

対象 以下の何れかに該当される方
・塔・槽の設計基礎を学びたい方
・熱交換器の設計基礎を学びたい方
・化学・石油精製プラントなどに関連のある初級エンジニア(1~5年程度の経験者)
・「プロセス設計」講座 各編 修了者/受講予定者

受講のメリット

- (1) 蒸留塔の構造、塔径計算、ドラムのサイジングを学べます。
- (2) 熱交換器設計の基本を学べます。
- (3) 本講座では事前アンケートを実施し、受講者の経験や受講目的などを把握し、講義の参考と致します。
- (4) 修了レポートにより、理解度を更に深められます。

講座内容

本講座は、Microsoft Teamsを利用したオンラインで、週2回、4時間/回(目安として、講義60~90分につき休憩を10分程度)のペースで、計4回にわたり開催致します。

オンライン開催になりますが、一方通行にならないような工夫を凝らして講義してゆく予定です。

なお、以下URLに記した注意事項にご同意いただけない場合は、ご参加をお断りさせていただきます。https://scej.org/jinzai/seminar/seminar_SCEJ_jinzai_ONLINE.pdf

第1日：10月10日(木)13:00~17:00

7. 塔・槽の設計、設計演習

第2日：10月11日(金)13:00~17:00

7. 塔・槽の設計、設計演習

第3日：10月17日(木)13:00~17:00

8. 熱交換器の設計、設計演習

第4日：10月18日(金)13:00~17:00

8. 熱交換器の設計、設計演習

※関数電卓は各自ご用意下さい。

講師 経験豊富なエンジニア

白石 浩氏(日揮グローバル(株)ETD部, 上席化学工学技士)

受講証明書 出席基準を満たす受講者には、最終日に受講証明書を発行致します。

修了証 本講座では、受講者の方々に受講後に復習していただき、講義内容の理解を深めていただく意図で、修了レポートを実施します。合格ラインに達した方には修了証を授与致します。(詳細は4号会告6ページ参照)

継続教育ポイント 受講証明書を授与した方には20ptを授与致します。また、修了証を授与された方には更に10ptを加算致します。(詳細は4号会告6ページ参照)

募集定員 20名(定員になり次第締切)6名に達しない場合は、開催中止となることがございます。

受付締切 10月2日(水)

受講料

個人正会員<技士基礎割*>	22,000円(本体20,000円)
個人正会員	44,000円(本体40,000円)
維持会員/特別会員の社員	55,000円(本体50,000円)
地区会員の社員	66,000円(本体60,000円)
会員外	77,000円(本体70,000円)

*技士基礎割は、以下の条件を満たす方が対象となります。

1. 化学工学技士(基礎)資格に関する手続きを完了していること。
2. 正会員であること。(事前に自らの会員情報を確認、更新して下さい)
3. (開催日に)卒業または修了後5年以内の社会人であること。

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種申込”の“講習会申込”と巡って頂くか、下記URLをブラウザに直接入力して頂き、該当する講座を選択してお申込み下さい。
<https://service.kkctcs.co.jp/smms2/c/scej/event/EventList.htm>

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター「継続教育」事務局
〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail : jinzai-seminar“アットマーク”scej.org

「プロセス設計」講座 ハイドロリックの設計 編 (改定第14回)

主催 化学工学会人材育成センター継続教育委

員会

概要 本講座では、ハイドロリック設計に関するプロセス設計の基礎について、講義では演習問題を手計算で解きながら学び、さらに実習で理解を深めていただきます。

日時 2024年11月5日(火)~6日(水)

場所 出光興産(株)技術研修センター (tel : 0436-61-7841)

〒299-0107 千葉県市原市姉崎海岸26 (JR内房線「姉ヶ崎」駅下車徒歩10分)

対象 以下の何れかに該当される方

- ・ハイドロリックの設計基礎を学びたい方
- ・化学・石油精製プラントなどに関連のある初級エンジニア(1~5年程度の経験者)
- ・「プロセス設計」講座 各編 修了者/受講予定者

受講のメリット

- (1) ハイドロリックの計算原理、圧力損失計算、配管サイズの決め方、ポンプの基礎を学べます。
- (2) ベルヌーイ実証実験、流動実験、ポンプキャビテーション実験、水撃実験などの実習で学べます。
- (3) 展示室のポンプ、コンプレッサー、制御弁、バルブのカットモデルを見学でき、その内部構造を学べます。
- (4) 修了レポートにより、理解度を更に深められます。

講座内容

第1日：11月5日(火)9:00~16:30

諸連絡(9:00~9:10)

9. ハイドロリックの設計、設計演習(9:10~16:00)

10. ハイドロリック実習に先立って(16:00~16:30)

第2日：11月6日(水)9:00~16:15

11. ハイドロリック実習(9:10~16:15)

※2班に分かれて以下の実験を実施します。

ベルヌーイ実証実験

流動実験

ポンプキャビテーション実験

水撃実験

※昼食後にカットモデル見学(12:30~13:10)

※2日間の昼食は、本会でご準備致します。

講師 経験豊富なエンジニア

赤間 貴朗氏(日揮グローバル(株)プロジェクトソリューションズセンター エンジニアリング本部 プロセスエンジニアリング部)

小山 義成氏(出光興産(株)製造技術部技術研修センター)

玉手 友康氏(出光興産(株)国内研修グループ)

受講証明書 出席基準を満たす受講者には、最

終日に受講証明書を発行致します。

修了証 本講座では、受講者の方々に受講後に復習していただき、講義内容の理解を深めていただく意図で、修了レポートを実施します。合格ラインに達した方には修了証を授与致します。(詳細は4号会告6ページ参照)

継続教育ポイント 受講証明書を授与した方には20ptを授与致します。また、修了証を授与された方には更に10ptを加算致します。(詳細は4号会告6ページ参照)

募集定員 12名(定員になり次第締切)6名に達しない場合は、開催中止となることがございます。

申込締切 10月4日(金)

受講料

個人正会員<技士基礎割*>

38,500円(本体35,000円)

個人正会員 49,500円(本体45,000円)

維持会員/特別会員の社員

60,500円(本体55,000円)

地区会員の社員 71,500円(本体65,000円)

会員外 82,500円(本体75,000円)

***技士基礎割**は、以下の条件を満たす方が対象となります。

1. 化学工学技士(基礎)資格に関する手続きを完了していること。
2. 正会員であること。(事前に自らの会員情報を確認、更新して下さい)
3. (開催日に)卒業または修了後5年以内の社会人であること。

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種申込”の“講習会申込”と巡って頂くか、下記URLをブラウザに直接入力して頂き、該当する講座を選択してお申込み下さい。

<https://service.kktcs.co.jp/smms2/c/scej/event/EventList.htm>

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター「継続教育」事務局
〒112-0006東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail: jinzai-seminar“アットマーク”scej.org

「ガス分離膜・浸透気化膜分離プロセス及び膜反応器の設計」講座(改定第5回)

主催 化学工学会人材育成センター継続教育委員会

概要 ガス分離膜・浸透気化膜の基礎を理解するとともに、ガス分離膜・浸透気化膜装置及び膜反応器の設計法を習得していただきます。また、実際のプラントに即した演習問題を解くことにより、設計法を理解していただきます。

日時 2024年11月7日(木)~8日(金)

場所 化学工学会会談室(東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅【東京駅より11分】下車徒歩7分)

対象 以下の何れかに該当される方

- ・膜分離や膜反応器を扱う研究者・技術者(3~5年程度の経験者)
- ・プラントのプロセス設計を行う技術者(3~5年程度の経験者)
- ・膜分離設備設計技術者(3~5年程度の経験者)
- ・Excelのゴールシークとソルバー機能の経験、または、知識がある(使い方のサポートを必要としない)こと。(ゴールシークとソルバー機能については、各自で以下に記した事前学習をお願いします。)

受講のメリット

- (1) ガス系分離膜の基礎及び実際に学べます。
- (2) ガス系分離膜装置の設計法を学べます。
- (3) パーペーパーレーション、蒸気透過について学べます。
- (4) 膜反応器について学べます。
- (5) 本講座では事前アンケートを実施し、受講者の経験や受講目的などを把握し、講義の参考と致します。
- (6) 修了レポートにより、理解度を更に深められます。

講座内容

第1日: 11月7日(木)13:00~17:00

諸連絡(13:00~13:05)

1. ガス系分離膜の基礎(都留氏)
2. ガス系分離膜の実際(都留氏)
3. ガス系分離膜装置の設計法(都留氏)

第2日: 11月8日(金)9:30~16:30

4. PV・VPプロセスの基礎と応用(9:30~10:55;喜多氏)
5. 分離膜の現状と特性(11:05~12:30;喜多氏)
6. 膜反応器の基礎(13:30~;都留氏)
7. 膜反応器の設計基礎(都留氏)
8. 膜反応器の設計法(~16:30;都留氏)

※演習用PCは当会でご準備致します。

※なお、演習ではゴールシークとソルバー機能を使います。

ゴールシーク、ソルバー機能を使った経験がない方は、本会「化学工学」誌に連載された「Excelで気軽に化学工学」第1回(2004年7月号pp.382-386)や「Excelで解く化学工学10大モデル」(2014年11月号~2016年1号)、あるいは、「Excelで気軽に化学工学」(化学工学会編・丸善刊)等で予習してください。個人会員の方であれば、電子図書館で「化学工学」誌を閲覧することができます。

講師 大学等の最先端の研究者

都留 稔了氏(広島大学名誉教授)

喜多 英敏氏(山口大学大学院創成科学研究科教授(特命))

受講証明書 出席基準を満たす受講者には、最終日に受講証明書を発行致します。

修了証 本講座では、受講者の方々に受講後に復習していただき、講義内容の理解を深めていただく意図で、修了レポートを実施します。合格ラインに達した方には修了証を授与致します。(詳細は4号会告6ページ参照)

継続教育ポイント 受講証明書を授与した方には20ptを授与致します。また、修了証を授与された方には更に10ptを加算致します。(詳細は4号会告6ページ参照)

募集定員 10名 6名に達しない場合は、開催中止となることがございます。

受付締切 10月30日(水)

受講料

個人正会員 38,500円(本体35,000円)

維持会員/特別会員の社員

46,750円(本体42,500円)

地区会員の社員 55,000円(本体50,000円)

会員外 63,250円(本体57,500円)

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種申込”の“講習会申込”と巡って頂くか、下記URLをブラウザに直接入力して頂き、該当する講座を選択してお申込み下さい。

<https://service.kktcs.co.jp/smms2/c/scej/event/EventList.htm>

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター「継続教育」事務局
〒112-0006東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail: jinzai-seminar“アットマーク”scej.org

「プラント計装制御ー1」講座(改訂第6回)

主催 化学工学会人材育成センター継続教育委員会

概要 若手プロセスエンジニアおよび計装制御エンジニアが、プロセスプラントのプロセス改造、新設時に知っておくべき、プロセスプラントで求められるプラント計装・制御の基礎を学んでいただけます。また、今後プロセスプラントの中堅エンジニアとして活躍するために必要なプラント計装・制御の基礎技術を再整理していただきます。

日時 2024年11月13日(水)~15日(金)

場所 化学工学会会談室(東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅【東京駅より11分】下車徒歩7分)

横河電機(株)デモルーム/トレーニングセンター(JR三鷹駅(東京駅から中央線特別快速30分、快速37分)下車徒歩7分)

〒180-8750 武蔵野市中町2-9-32

<https://www.yokogawa.co.jp/about/yjp/about-us/company-branch/>

対象 以下の何れかに該当される方

- ・プロセス技術者(2~5年程度の経験者)
- ・計装制御技術者(2~3年程度の経験者)
- ・「プロセス設計」講座各編 修了者/受講予定者

受講のメリット

- (1) プラント制御・計装の基本を理解できます。
- (2) 計装設計の基本、制御方式選定の基礎を習得できます。
- (3) 横河電機殿のご協力により、デモルームにてDCSによる制御動作と現場機器の動作の関連性を、トレーニングセンターにてDCSを使った制御操作実習を体験できます。
- (4) 講義と実習により、DCSと安全計装への理解が深まります。
- (5) 適切な制御ループ構成を組むことができるようになります。
- (6) 最新のプラント情報システムについて学べます。
- (7) 本講座では事前アンケートを実施し、受講者の経験や受講目的などを把握し、講義の参考と致します。
- (8) 修了レポートにより、理解度を更に深められます。

講座内容

第1日: 11月13日(水)9:55~17:30 於: 化学工学会会談室
諸連絡(9:55~10:00)

1. プラント計装制御概論(10:00~10:55;赤城氏)
2. DCSの機能と設計(11:05~12:25;赤城氏)
3. プロセス計測操作端(13:15~15:55;武用氏)計装システムの構成、流量、液面計測器、温度・圧力計測器、分析計、調節弁
4. 安全計装(16:05~17:30;岩崎氏)

第2日: 11月14日(木)9:00~16:00 於: 横河電機デモルーム/トレーニングセンター

5. デモルームでのDCSの操作の概要とDCSによる制御動作と現場機器の動作の関連性(9:00~10:20;川村氏)
6. トレーニングセンターでのCENTUMを使った制御操作実習(10:40~16:00;田島氏)
 - (1) バッチ制御
 - (2) 連続制御
 - (3) 比率制御
 - (4) 定量仕込制御
 - (5) プログラム制御
 - (6) PID制御

第3日: 11月15日(金)9:30~17:00 於: 化学工学会会談室

7. 標準的なプロセス制御ループ事例(9:30~

12:00：小瀧氏)

8. プラントワイド制御ループ構成の考え方 (13:00～15:25：矢野氏)

9. プラント情報システム (15:35～17:00：中村氏)

講師 経験豊富なエンジニア

赤城 範方氏 (日揮グローバル(株)プロジェクトソリューションズセンター 電気計装システム部)

武用 吉史氏 (日揮グローバル(株)プロジェクトソリューションズセンター 電気計装システム部)

岩崎 陽氏 (日揮グローバル(株)プロジェクトソリューションズセンター 電気計装システム部)

川村 裕美氏 (横河ソリューションサービス(株)インダストリー統括本部 グローバルプラントセンタープラント技術部)

田島 保之氏 (横河ソリューションサービス(株)トレーニングセンター)

小瀧 喜明氏 (日揮グローバル(株)プロジェクトソリューションズセンター プロセスエンジニアリング部)

矢野 尚貴氏 (日揮グローバル(株)プロジェクトソリューションズセンター プロセスエンジニアリング部)

中村 和仁氏 (日揮グローバル(株)プロジェクトソリューションズセンター 電気計装システム部)

受講証明書 出席基準を満たす受講者には、最終日に受講証明書を発行致します。

修了証 本講座では、受講者の方々に受講後に復習していただき、講義内容の理解を深めていただく意図で、修了レポートを実施します。合格ラインに達した方には修了証を授与致します。(詳細は4号会告6ページ参照)

継続教育ポイント 受講証明書を授与した方には30ptを授与致します。また、修了証を授与された方には更に15ptを加算致します。(詳細は4号会告6ページ参照)

募集定員 12名 (定員になり次第締切) 6名に達しない場合は、開催中止となる場合がございます。

受付締切 11月5日(火)

受講料

個人正会員<技士基礎割*>

49,500円(本体45,000円)

個人正会員 71,500円(本体65,000円)

維持会員/特別会員の社員

88,000円(本体80,000円)

地区会員の社員 104,500円(本体95,000円)

会員外 121,000円(本体110,000円)

* 技士基礎割は、以下の条件を満たす方が対象となります。

1. 化学工学技士(基礎)資格に関する手続きを完了していること。
2. 正会員であること。(事前に自らの会員情報を確認、更新して下さい)
3. (開催日に)卒業または修了後5年以内の社会人であること。

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種申込”の“講習会申込”と巡って頂くか、下記URLをブラウザに直接入力して頂き、該当する講座を選択してお申込み下さい。

<https://service.kkctcs.co.jp/smms2/c/scej/event/EventList.htm>

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター「継続教育」事務局
〒112-0006東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail : jinzai-seminar“アットマーク”scej.org

「P&IDの作り方」講座 (第31回)

主催 化学工学会人材育成センター継続教育委員会

概要 P&IDを取り扱う初心者を対象に、P&IDに使用される機器、配管、計装関連の記号とその意味、配管関係、計装関係、機器周りのP&IDとその作成方法等を、部分から全体へ、事例と実習を活用しながら学習していただきます。さらに、実際のプラントの実例に則してP&IDの作成実習を行います。

日時 2024年11月27日(水)～29日(金)

場所 化学工学会会議室(東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅【東京駅より11分】下車徒歩7分)

対象 以下の何れかに該当される方

- ・P&IDを読む、あるいは作成する必要がある人
- ・プロセス設計技術者、プロジェクトエンジニアなど(3～5年程度の実務経験者)
- ・「プロセス設計」講座各編 修了者
- ・「プラント計装制御-1」講座 修了者

受講のメリット

- (1) 複雑に見えるP&IDに何が書いてあるかわかるようになります。
- (2) P&IDに書かれていることの理由を理解できるようになります。
- (3) PFDからP&IDを書く演習を通して、自分でP&IDを描くことができます。
- (4) P&ID作成のノウハウを習得できます。
- (5) 本講座では事前アンケートを実施し、受講者の経験や受講目的などを把握し、講義の参考と致します。
- (6) 修了レポートにより、理解度を更に深められます。

講座内容

第1日：11月27日(水)9:55～17:00

(9:55～10:00) 諸連絡

(10:00～13:00) 三橋氏

1. P&IDとは
2. P&IDの読み方
3. 配管関係のP&ID表示 (14:00～17:00) 小山氏
4. 計装関連のP&ID表示
5. 機器まわりのP&ID表示

第2日：11月28日(木)

6. P&ID作成実習(9:30～17:30) 能村氏、永淵氏
蒸留塔を例にとり、PFDからP&IDを作成する演習
扱う物質が固結性物質とスラリー流体の場合のP&ID作成演習

第3日：11月29日(金)

7. P&ID作成実習解説(9:30～12:30) 中野氏
 8. 運転とP&ID(13:30～16:30) 日比野氏
- ※P&ID作成実習を行いますので、シャープペンと消しゴムをご用意下さい。

講師 千代田化工建設(株)、東洋エンジニアリング(株)、日揮(株)の経験豊富なエンジニア 三橋 正紀氏 (千代田化工建設(株)インテグリティマネジメント部 P&ID設計セクション) 小山 武志氏 (日揮グローバル(株)プロジェクトソリューションズセンター エンジニアリング本部 プロセスエンジニアリング部) 能村 隆氏 (テックプロジェクトサービス(株)設計本部 設備設計部) 永淵 正敬氏 (東洋エンジニアリング(株)エンジニアリング・技術統括本部 プロセスエンジニアリング部) 中野 了氏 (千代田化工建設(株)インテグリティマネジメント部 P&ID設計セクション) 日比野 毅氏 (日揮グローバル(株)エネルギーソリューションズ エネルギートランジション本部 スタートアップ&オペレーションサービス部)

ス部)

受講証明書 出席基準を満たす受講者には、最終日に受講証明書を発行致します。

修了証 本講座では、受講者の方々に受講後に復習していただき、講義内容の理解を深めていただく意図で、修了レポートを実施します。合格ラインに達した方には修了証を授与致します。(詳細は4号会告6ページ参照)

継続教育ポイント 受講証明書を授与した方には30ptを授与致します。また、修了証を授与された方には更に15ptを加算致します。(詳細は4号会告6ページ参照)

募集定員 12名 (定員になり次第締切) 6名に達しない場合は、開催中止となる場合がございます。

受付締切 11月19日(火)

受講料

個人正会員 66,000円(本体60,000円)

維持会員/特別会員の社員

82,500円(本体75,000円)

地区会員の社員 99,000円(本体90,000円)

会員外 115,500円(本体105,000円)

申込方法 化学工学会ホームページ右上の“各種申込”の“講習会申込”と巡って頂くか、下記URLをブラウザに直接入力して頂き、該当する講座を選択してお申込み下さい。

<https://service.kkctcs.co.jp/smms2/c/scej/event/EventList.htm>

問い合わせ先

公益社団法人化学工学会 人材育成センター「継続教育」事務局
〒112-0006東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4F
E-mail : jinzai-seminar“アットマーク”scej.org

2024年度 粉体技術者養成講座 受講のご案内

主催 一般社団法人 日本粉体工業技術協会
協賛 公益社団法人 化学工学会

日本粉体工業技術協会では、「粉体技術者養成講座」を開催いたします。本講座は、化学関連産業(特に粉体技術)に携わる若手技術者に、粉体技術の原理原則をしっかりと理解し、それを基盤に実務に関する技術を習得して応用・展開能力を身につけていただくことを主眼に企画したもので、下記の要領で開催いたします。実践的粉体技術者をめざす方の早期養成教育として、ぜひ受講されることをお勧めいたします。

なお、開催日が未決定の講座は、決定次第、ホームページ等で公開いたします。日時、場所など変更が生じる場合がありますので、最新情報は日本粉体工業技術協会ホームページをご確認ください。

講座名・開催日・開催場所

第1回【成形】2024年9月13日(金)

名古屋工業大学 先進セラミックス
研究センター<岐阜>

第2回【乾燥】2024年10月3日(木)～4日(金)

大川原化工機(株)<静岡>

第3回【粉碎】2024年10月17日(木)～18日(金)

(株)奈良機械製作所<東京>

第4回【粒子加工】2024年10月30日(水)～31日(木)

(株)ダルトン<大阪>

第5回【分級】2024年11月上旬頃

(株)徳寿工作所<神奈川>

第6回【集じん】2024年12月4日(水)～5日(木)

ウインクあいち<愛知>

第7回【ろ過】2025年1月下旬～2月上旬

関西金網(株)<大阪>

受講対象者

- ・化学工学関連産業(化学・薬品・素材製造・プラント製造など)に携わる技術者(実務経験3~7年程度)
- ・粉体関連エンジニアリング企業の技術者
- ・大学院生
- ・日本粉体工業技術協会が主催する「粉体入門セミナー」を受講修了した方々

募集人員

8~15名/講座

申し込みについて

順次募集を開始いたします。協会ホームページ(<https://appie.or.jp/>)「教育講座」より、講座名をクリックしてお申し込みください。

問合せ先 一般社団法人日本粉体工業技術協会

本部
〒600-8176 京都市下京区烏丸通六条上ル北町181 第5キョートビル7階
TEL: 075-354-3581 FAX: 075-352-8530
E-mail: g-yousei@appie.or.jp

地 域 C T

関 東 支 部

第29回旬の技術・見学講演会 「資源循環型社会の構築を 目指したアンモニア合成・ 利用技術の講演・見学会」

主催 (公社)化学工学会関東支部
協賛 (公社)化学工学会 エネルギー部会・反応工学部会・環境部会・分離プロセス部会・開発型企業の会
(公社)石油学会, (公社)日本化学会
(一社)クリーン燃料アンモニア協会, (一社)日本燃焼学会, (一社)触媒学会, (一社)日本エネルギー学会,
(一社)水素エネルギー協会

サステナブル/カーボンニュートラルな世界の実現に向け、資源の有効活用と環境への配慮が大きな課題になっています。その中でもアンモニアは、エネルギー変換や化学プロセスにおいて重要な役割を果たすことが期待されています。本見学講演会では、アンモニア製造プロセスが世界初(製造プロセスとして)のエコマーク認定を受けた株式会社レゾナックを訪問し、プラスチックケミカルリサイクルプラントを見学いただきます。更にアンモニア利用技術として、貯蔵/分解/サプライチェーンまで取り上げた講演を行い、持続可能な未来への貢献を探索します。

日時 2024年9月4日(水)午後13:00~17:20
会場 株式会社レゾナック川崎事業場(扇町)
(<https://www.resonac.com/jp/corporate/network/domestic/kawasaki.html>)
〒210-0867 神奈川県川崎市川崎区扇町5-1
定員 50名(定員になり次第締め切らせていただきます。また、競合他社の方には参加をお断りすることがあること、予めご了承願います。)

参加費 正会員11,000円、法人会員・協賛団体会員13,000円、学生会員4,000円、会員外17,000円、サロンメンバー7,000円。尚、それぞれの参加費にはテキスト/懇親会費用・消費税が含まれます。

申込方法 8月23日(金)までにWebまたはFax、E-mailにてお申し込みください。

- ・Web申込み
関東支部HP (<http://www.scej-kt.org>) の次回行事開催一覧の「第29回旬の技術見学・講演会」をクリック後「参加申込みフォーム」をクリックするとフォームのウィンドウが開きますので、必要事項を記入の上、ご送信ください。
- ・Fax, E-mailによる申込み
下記関東支部事務局宛、「第29回旬の技術・見学講演会」と明記し、会社・学校名、参加者名、所属部署、郵便番号、住所、電話、

Fax 番号, E-mail アドレス, 会員資格, 参加費請求書送付の必要の有無をご記入の上お送り下さい。

申込先 公益社団法人 化学工学会 関東支部事務局
〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4階
TEL: 03-6801-5563, FAX: 03-6801-5564,
E-mail: info@scej-kt.org

支払方法 受付後、お送りする請求書に基づき事前にお振り込みください。事務局から案内送付後のキャンセルはお受け致しかねますのでご了承ください。なお当日になってのキャンセルの場合は参加費を請求させていただきます。

【プログラム】

13:00~13:05 開会の挨拶
関東支部 第一企画委員長

東京工業大学 松本 秀行氏
13:05~13:50 講演1 リサイクル/アンモニア合成に関する講演

株式会社レゾナック 伊東 浩史氏
13:50~15:30 見学 プラスチックプラント(破砕成形設備/ガス化設備)およびアンモニアプラント

15:30~15:45 休憩
15:45~16:30 講演2 材料を用いた液体アンモニアの蒸気圧制御および微量アンモニアのトラップ

広島大学 教授 市川 貴之氏
16:30~17:15 講演3 FREAにおけるアンモニア技術開発の取り組み

産業技術総合研究所 副センター長 難波 哲哉氏

17:15~17:20 閉会の挨拶
17:20~19:00 移動, 懇親会

(公社)化学工学会 関東支部 行き FAX: 03-6801-5564 受理 No.

[開催日 2024年9月4日(水)] 第29回旬の技術・見学講演会 申 込 書		会員資格	会員番号	参加費
		正会員		
法人会員・協賛団体会員			13,000円	
学生会員			4,000円	
会員外			17,000円	
サロンメンバー			7,000円	
フリガナ氏名		請 求 書 要 ・ 不要		
勤務先(所属部署まで)				
所在地	〒			
連絡先	TEL: FAX:	e-mail:		

第5回 リスクに基づく プロセス安全入門 (オンライン講習会) ~現場技術者のためになるプロセス安全の考え方を学ぶ~

主催 公益社団法人 化学工学会 SCE.Net 主催:
公益社団法人 化学工学会関東支部協賛:
公益社団法人 化学工学会安全部会

化学工場における大事故は自社だけの問題ではなく、周辺社会にも大きな影響が及ぶことから、米国では OSHA⁽¹⁾ PSM (Process Safety Management) が法規として制定されています。これは、経営者に対して火災・漏洩・爆発といったプロセス事故防止の管理を求めています。この中で、企業には従業員をプロセス安全管理の活動に参加させることが求められていますが、具体的な内容は示されていません。そこで、AICHE⁽²⁾ の

CCPS⁽³⁾ は、プラントで働く人達がどう行動すべきかについて、“リスクに基づくプロセス安全”(RBPS: Risk Based Process Safety) という行動指針を開発しました。

本講習会ではこのRBPSの概要を学ぶことにより、米国における最新のプロセス安全管理の考え方を理解するだけでなく、自社のプロセス安全管理に照らして自らのプロセス安全に対する理解度を認識して頂きます。これを機会に受講をお勧めいたします。

本講習会は、事前にオンデマンドビデオを用いてRBPSの要素を学習した上で、講習会当日は2件の海外事例について講師が解説した上で、RBPSの観点で各事例について受講者グループによる討議を行います。配布資料では事前学習資料の他、自らのプロセス安全に対する理解度と自社の安全を認識するためのエクセルツールも提供しています。

- (*1) OSHA (Occupational Safety and Health Administration: アメリカ労働安全衛生局)
- (*2) AIChE (American Institute of Chemical Engineers: アメリカ化学工学技術者協会)
- (*3) CCPS (Center for Chemical Process Safety: 化学プロセス安全センター)

日時 2024年9月25日(水) 13:00~17:00 (1週間前からオンデマンド学習開始)

会場 Zoom オンライン方式 (オンデマンドビデオによる事前学習と併用)

募集人数 24名 (定員になり次第締め切らせていただきますが、締め切り後の応募者はキャンセル待ちリストに登録致します。キャンセルが発生した場合は、繰り上げ参加のご連絡を致します。)

注意事項 ZoomとVimeoへのアクセスが必要です。Vimeoへのアクセスを以下のURLからご確認の上、お申し込みください。(社内のネット環境によりアクセスできない場合があります。その場合は、御社の情報システムを管理している部署にお問い合わせください。)

<http://sce-net.jp/main/videocheck/> (パスワードは「videocheck」)

参加費 個人正会員¥15,000, 法人会員の社員¥20,000, 会員外¥30,000, 関東支部サロメンバー¥10,000, 学生会員¥8,000
教科書代は別途4500円が掛かります。既にお持ちの方は不要です。

▶協賛団体の会員は本会会員と同等の条件で参加できます。

▶参加費にはオンデマンド事前学習と当日スライドpdfの代金と消費税が含まれますが、教科書代は含まれません。

教科書 「若い技術者のためのプロセス安全入門」^(*)4)(丸善出版, 2018年発行4800円+税ですが、この講習会の受講者には特別価格、税込み4500円が適用されますので、この本をお持ちでない方は講習会申し込みの際に同時にお申込み下さい)

(*4) AIChEのCCPSが2016年に発行した“Introduction to Process Safety for Undergraduates and Engineers”を化学工学会SCE・Net安全研究会が翻訳して2018年末に発行。

申込方法 関東支部 HP (<http://www.scej-kt.org/>) 「第5回 リスクに基づくプロセス安全入門」をクリックし、“参加申込みフォーム”よりお申込み下さい。又は申込書に所定事項を記入の上、申込期限日までに下記宛てにお送り下さい。

申込期限 2024年9月9日 (この日を過ぎるとテキストがオンデマンド初日に間に合わない可能性があります)

申込先 公益社団法人 化学工学会 関東支部
〒112-0006 東京都文京区小日向4-2-8 大樹生命文京小日向ビル4階
TEL: 03-6801-5563, FAX: 03-6801-5564,
E-mail: info@scej-kt.org

支払方法 受付後お送りする振込用紙(手数料無料)、又は銀行振込にて申込期限日までにお振込み下さい。尚、講習会1週間前のビデオ配信開始後にキャンセルの場合は、返金されません。

プログラム

- ビデオによるオンデマンド事前学習 (9月18日配信開始)
- ビデオⅠ プロセス安全 (約20分)
- ビデオⅡ RBPSのエLEMENT (約80分)
- ビデオⅢ RBPSを設計に反映 (約30分)
- ビデオⅣ 職場でのプロセス安全 (約20分)

9月25日オンライン講習会のスケジュール
13:00~13:20 開講に当たって(本日の進め方)

竹内亮
RBPSの概略説明(事前質問への回答を含む)

13:20~15:00 事例研究Ⅰ
イリノイ州, FPC社 塩ピモノマー爆発(P.93)ビデオと解説 飯濱慶

課題:「RBPSのエLEMENTのどれが弱かったのかを考えると」

ブレイクアウト・ルーム^(*)5) (指導員:飯濱慶, 今出善久, 林和弘, 山本一己)

・自己紹介(名前・所属・受講目的を1人1分以内で)

・各グループでディスカッション

ブレイクアウト・ルーム^(*)5) を出て各グループ代表者が発表

15:00~15:10 休憩

15:10~16:40 事例研究Ⅱ
ミシシッピ州, パートリッジ・ローリー(P.87) ビデオと解説 林和弘

課題:「再発防止の改善策を提案する」

ブレイクアウト・ルーム^(*)5) (指導員:飯濱慶, 今出善久, 林和弘, 山本一己)

・各グループでディスカッション

ブレイクアウト・ルーム^(*)5) を出て各グループ代表者が発表

16:40~17:00 RBPSの実務への応用(質疑応答) 竹内亮

(*5)グループ編成は、最大6名×4グループで構成され、各グループに講師1名がファシリテータとして入ります。

事前学習(オンデマンド):

オンラインの講習会当日は、オンデマンドの事前学習によりRBPSのエLEMENTにどのようなものがあるかについては受講者全員が知っていることを前提としてグループディスカッションを行います。必ず事前学習をしておいて下さい。

9月18日から配信されるビデオは、①プロセス安全 ②RBPSのエLEMENT ③RBPSを設計に反映 ④職場でのプロセス安全、の4本から成り、繰り返し視聴することも可能です。約2時間半の動画ですが、ゆっくりと話していますので、多少早回しも可能です。

> 動画は、申込登録者のみ閲覧可能です。(ファイルのコピーは禁止です)

▶Vimeoへアクセスし学習動画をストリーミング再生し閲覧する方式となりますので、閲覧できる環境のご準備をお願いいたします。環境確認用のURLは以下の通りです。

<http://sce-net.jp/main/videocheck/> (パスワードは「videocheck」)

お問合せ:

申込み・入金に関する件
化学工学会関東支部 (info@scej-kt.org)
講座の内容に関する件
SCE・Net安全講習会事務局 (rbps-seminar@sce-net.jp)

以上

時: 12:00~13:00)

対象 若手・中堅の技術者の方で、特に化学工学における実験・実技の経験を深めたい方。攪拌槽内における流動現象のイメージを実感として掴みたい方。初めて化学工学を学びたい方。初めてプラント設計、運転に携わる方。高卒程度の知識がある方。攪拌槽内で生じる混合現象を可視化により体感します。

昨今では、AIやIoTなどを踏まえつつスマート化を目指した化学プラント構築の模索が行われておりますが、化学工学の理論との整合性を踏まえて実装する必要があります。また、高純度化を目指すプラント設計やトラブル解決のためにも化学工学の専門的な知識を持つ技術者の存在は、ますます重要となっております。

本講習会では、化学工学における単位操作として重要な攪拌・混合を題材に、攪拌槽内における混合現象を可視化によって実験的に体験できるツールを用意しました。プラントの設計や運転には関わっているが化学工学を勉強する機会がなかった初心者の方、さらに専門的な知識を習得したい技術者の方まで、ぜひ受講をご検討ください。

実験内容

- ・低粘度流体における邪魔板効果の観察&動力測定
- ・攪拌翼の性能比較
- ・高粘度流体に発生するドーナツリング現象の観察
- ・攪拌槽内における流脈の観察

講師 名古屋工業大学 生命・応用化学科 教授 加藤 禎人氏

開催場所 名古屋工業大学 1号館4階 攪拌実験室

(JR中央線・名古屋市営地下鉄鶴舞線の鶴舞駅より東へ徒歩約10分)

<https://www.nitech.ac.jp/access/index.html>

定員 12名 (1社からの同時ご参加人数について、別途ご相談申し上げます)

会員特典 化学工学会正会員、ならびに法人会員会社社員の方は、本講座の受講者に限り、テキストを特別販売いたします。

*テキスト:『化学工学 改訂第3版』(朝倉書店)税込2,750円→1,000円

テキストをお持ちでない場合は、参加費にテキスト代を加えてお申し込み下さい。

申込方法 化学工学会東海支部ホームページにアクセスし、「参加申込みフォーム」からお申込み下さい。

<https://scej-tokai.org/>

本イベントの参加お申込みは、Payventにて受付いたします。お申し込みと同時に参加費をお支払いいただけます。(Payvent = 学会イベントシステム決済運営会社: (株)Urbs)

申込締切 2024年8月29日(木)

参加費(消費税を含む)

化学工学会正会員	¥15,000
化学工学会法人会員会社社員	¥20,000
共催・協賛団体会員	¥25,000
会員外	¥50,000

問合せ先 化学工学会東海支部

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 名古屋工業大学 生命・応用化学科 化学工学研究室内
<http://scej-tokai.org/> TEL: 080-4525-3070

参加の際の注意

筆記用具、ノートのほか、関数電卓、定規を使用する場合がございますので用意ください。

東海支部

第48回 基礎化学工学演習講座 (実験ツール) 「攪拌槽内の混合現象の可視化」

主催 (公社)化学工学会東海支部
共催(予定) 静岡化学工学懇話会他
協賛(予定) (公財)名古屋産業振興公社他

日時 2024年9月4日(水) 10:00~15:00(昼食休)



関西支部

第35回中高教諭とケミカル
エンジニア交流のための見学講演会
(三井化学(株)・大阪ガス(株)・
(株)カネカ) <オンライン開催>

主催 化学工学会関西支部 (若手人材支援委員会)

日時 2024年8月5日(月)13:30~17:00

開催手段 WEB配信 (Zoomによるオンライン
ライブ配信)

プログラム

開会挨拶(13:00~13:05)

(関西支部長/阪公立大) 荻野 博康

1. ナノ空間が拓く新しい化学工学 (13:05~14:05) (阪大院基礎工) 西山 憲和 氏
 2. 三井化学の会社紹介とESGの取り組み紹介 (14:10~14:55) (三井化学) 桑島 雅喜 氏
 3. 大阪ガスのカーボンニュートラル (CN) に向けた取り組み (15:00~15:45) (大阪ガス) 横山 晃太 氏
 4. (株)カネカ会社概要と企業活動の紹介 (15:50~16:35) (カネカ) 辻中 正博 氏
- 閉会 (16:35~17:00) 化学モノづくり動画・学生発表会・アンケート

申込締切 7月29日(月) 定員95名になり次第締切

参加費 無料

申込方法 「第35回中高教諭とケミカルエンジニア交流のための見学講演会(三井化学(株)・大阪ガス(株)・(株)カネカ)」のホームページの、[参加申込フォーム]からお申込み下さい。受付完了の確認メールとともに、Zoomへの接続情報をお送りさせていただきますので、当日は、接続情報を元に、Zoomにご入室下さい。(1週間ほど前にもリマインドメールをお送りさせていただきます)

申込・問合せ先 公益社団法人化学工学会関西支部
〒550-0004 大阪市西区靫本町1-8-4 大阪科学技術センター6階
TEL: 06-6441-5531 FAX: 06-6443-6685
E-mail: apply@kansai-scej.org

基礎化学工学講座(第4回)
[反応工学編]

主催 化学工学会関西支部

日時 2024年8月29日(木)・9月2日(月)・6日(金)・17日(火) <リアルタイム講義・全4講>

(時間: 毎講18:00~19:00)

開催方式 オンデマンドによる講義動画とZoomによるリアルタイム講義を併用

講師 荻野博康氏(阪公立大院工)

概要 化学工学会関西支部では、2001年より実践化学工学講座を開講し、1日で化学工学の1つの単位操作や分野を学習する機会を提供してまいりました。ご好評いただき、これまで多くの方々を受講いただきましたが、もっと基礎からじっくり学びたいのご意見もいただいております。初めて化学工学を学ぶ方

基礎から化学工学を学び直したい方を対象として、基礎化学工学講座を開講いたします。特に、化学工学で重要な科目の一つである「反応工学」の基礎を4講開講し、基礎をしっかりと学んでいただけます。是非ご活用くださいませようご案内申し上げます。

【プログラム】

毎講、オンデマンドによる講義動画と、Zoomによりリアルタイム講義を併用いたします。

<リアルタイム講義>

第1講 反応速度式(8月29日)

内容: 反応速度の定義、素反応、定常状態近似、律速段階近似、酵素反応、アレニウスプロット

第2講 反応器の設計方程式(9月2日)

内容: 回分反応器、連続槽型反応器、管型反応器、定容系、非定容系、設計方程式

第3講 反応速度解析と反応器の基礎設計と操作(9月6日)

内容: 回分反応器を用いた反応速度解析(微分法、積分法)、最適な反応器の選択、直列連続槽型反応器、自触媒反応の最適操作、半回分反応器

第4講 複合反応、非等温反応、流通反応器の流れ(9月17日)

内容: 逐次反応、エネルギー収支式、滞留時間分布、拡散混合モデル、槽列モデル、組合せモデル

※テキストは「(改訂増補版)反応工学」(培風館発行、橋本健治著)を使用します。<受講者には無料でお渡しします>

申込締切 8月16日(金) 定員 15名程度(先着順)

参加費 化学工学会正会員 38,000円、化学工学会法人(懇話会含む) 会員 53,000円、会員外 80,000円(消費税、テキスト代を含む)

申込方法 ホームページ (<https://www.kansai-scej.org/topics/5150>) よりお申込み下さい。または、「基礎化学工学講座(第4回)[反応工学編]受講申込」と題記の上、(1)氏名、(2)勤務先(所属)、(3)連絡先(所在地、E-mail、TEL)、(4)会員資格、(5)請求書の要/不要を明記の上、お申込下さい。受講料は、銀行振込(りそな銀行御堂筋支店普通預金 0405228「公益社団法人化学工学会関西支部」名義)に送金下さい。(振込手数料はご負担願います)

※受講者には、8月20日頃にテキストを送付し、オンデマンドとリアルタイム講義の視聴方法をご案内いたします。

※講義当日には関数電卓を各自でご準備下さい。
申込先 公益社団法人化学工学会関西支部
〒550-0004 大阪市西区靫本町1-8-4 大阪科学技術センター6F
TEL: 06-6441-5531 FAX: 06-6443-6685
E-mail: apply@kansai-scej.org

第29回実践化学工学講座

主催 化学工学会関西支部

協賛 応用物理学会関西支部、大阪工研協会、近畿化学協会、高分子学会関西支部、触媒学会、石油学会、電気化学会関西支部、日本化学会近畿支部、日本機械学会関西支部

日時 2024年10月1日(火)、17日(木)、23日(水)

11月1日(金)、8日(金)、12日(火)、19日(火)、28日(木)
12月2日(月)、4日(水) (全10回・各9:15~16:45)

会場 大阪科学技術センター(大阪市西区靫本町1-8-4)

<交通> Osaka Metro(地下鉄)四つ橋線「本町」駅下車、25番・28番出口より北へ徒歩約5分。

* 10月23日(水)「蒸留」は関西化学機械製作(株)研究センター(兵庫県尼崎市西向島121-1)

-プログラム-

<チュートリアル>

【10月1日(火)】「化学工学の基礎」(阪大院基礎工) 馬越 大氏、(神戸大先端膜研究セ) 松山 秀人 氏

<科目>

【10月17日(木)】「反応工学」(京大院工) 河瀬 元明 氏、(早稲田大理工/元日本触媒) 常木 英昭 氏

【10月23日(水)】「蒸留」(京大院工) 外輪 健一郎 氏、(関西化学機械) 野田 秀夫 氏

【11月1日(金)】「晶析」(新潟大工) 三上 貴司 氏、(カツラギ工業) 對馬 一平 氏

【11月8日(金)】「吸着」(長崎大院工) 瓜田 幸幾 氏、(元武田薬品) 相部 紀夫 氏

【11月12日(火)】「粉粒体」(京大名誉) 松坂 修二 氏、(同志社大理工/元住友化学) 遠藤 禎行 氏

【11月19日(火)】「流動・伝熱」(阪公立大院工) 堀江 孝史 氏、(古川技研/元カネカ) 古川 龍二 氏

【11月28日(木)】「乾燥」(静岡大工) 立元 雄治 氏、(スケールアップコンサルタント) 高橋 邦壽 氏

【12月2日(月)】「プロセス制御」(京大院情報) 加納 学 氏、(住友化学) 見林 智成 氏

【12月4日(水)】「攪拌・混合」(神戸大院工) 菰田 悦之 氏、(元ダイセル) 亀井 登 氏
(プログラムの詳細はHP (<https://www.kansai-scej.org/topics/5143>) をご確認ください。)

参加費 主催協賛団体個人会員(全受講) 68,000円(1日受講) 10,000円、主催協賛団体法人会員(全受講) 78,000円(1日受講) 15,000円、会員外(全受講) 120,000円(1日受講) 25,000円(何れも消費税、テキスト代含む) *講習会には関数電卓をご持参下さい。

申込締切 9月13日(金) 定員 各科目40名

申込方法 第29回実践化学工学講座のHP (<https://www.kansai-scej.org/topics/5143>) からお申込下さい。もしくは、用紙に標記タイトルを題記し、1) 氏名、2) 勤務先・所属、3) 連絡先(郵便番号、住所、電話番号、E-Mail)、4) 会員資格、5) 参加希望日を明記の上、下記申込先にお申し込み下さい。参加費の送金は、銀行振込(りそな銀行御堂筋支店(普) 0405228 公益社団法人化学工学会関西支部名義)をご利用下さい。受講者には参加証を送付します。(9月下旬頃) ※お申し込み後のキャンセルは、9月19日(木)までにご連絡下さい。期日までにキャンセルのご連絡がない場合は、参加費をいただきます。

申込先 〒550-0004 大阪市西区靫本町1-8-4 (大阪科学技術センター6F) 公益社団法人化学工学会関西支部
TEL: 06-6441-5531 / FAX: 06-6443-6685 /
E-mail: apply@kansai-scej.org